

12月議会報告

保育所最低基準守り、直接契約方式に反対する意見書可決

6件の意見書を全会一致で可決し関係機関に提出

沼田市議会は、12月議会最終日の11日本会議を開き、保育所最低基準を守り抜本的に改善することや直接契約・直接補助方式を導入しないこと、民間保育所運営費の一般財源化を行わないことなどを含めた「現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書」を全会一致で可決し、総理大臣などに提出しました。この意見書は群馬保育問題連絡会の請願を受けてのものでした。その他、「核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書」(連合群馬・沼田地域協議会の請願)、「社会的セーフティネットの拡充に関する意見書」(連合群馬・沼田地域協議会の請願)、「改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書」(連合群馬・地域協議会の請願)、「EPA・FTA推進路線の見直しを求め、日米FTAの推進に反対する意見書」(利根農民の会の請願)、「電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書」を全会一致で採択し、関係機関に提出しました。



保育園児と井之川博幸市議

「最低保障年金制度創設」「後期高齢者医療制度の即時廃止」 「米価を回復し、ミニマム・アクセス米の輸入中止」の各請願は不採択

上記の請願の他にも5件の請願が市民団体から提出されていましたが、全日本年金者組合提出の「全額国庫負担の『最低保障年金制度』創設を政府に求める請願」と「後期高齢者医療制度の即時廃止を政府に求める請願」は不採択、利根農民の会提出の「米価の回復と価格の安定、ミニマム・アクセス

米の輸入中止を求める請願」も賛成少数で不採択になりました。

利根沼田平和委員会が提出した「日本への核兵器持ち込みを認めた『密約』の

市議の飲酒運転で議長声明を発表 井上正文議員に辞職許可

沼田市議会12月議会最終日の11日、本会議で「一身上の理由」により辞表を提出していた井上正文議員の議員辞職願いを全会一致で許可しました。また、それに関連しての議長声明を提案し、全会一致で議決しました。

議長声明

このたび、現職の市議会議員が道路交通法違反容疑で逮捕されるという事態が発生し、市民に衝撃と失望を与え、市議会に対する市民の信頼が著しく損なわれる結果を招いたことは、誠に残念なことであり、極めて遺憾であります。

我々議員が、市民の期待に応える議会活動を行なうためには、市民の信頼が何にもまして重要であることを、認識しているところであり、沼田市議会は、この事態を厳粛に受け止め、飲酒運転撲滅に向け交通安全意識を徹底し、二度とこうした事態を招くことのないよう常に自覚を新たにするとともに、市民の信頼回復に全力をあげていく所存であります。

いよいよ参議院選挙へ!
たなはしさん駆ける!!

来年7月の参院群馬選挙区の予定候補となった「たなはしせつこ」さんが北部支部を訪問しました。➤



「公表と廃棄を求める意見書の採択を求める請願書」は、総務文教常任委員会で審査未了に、「日米地位協定に関わる『裁判権放棄の密約』の公表と廃棄を求める意見書の採択を求める請願書」については、議会運営委員会で継続審査になっています。「最低保障年金制度創設請願」と「後期高齢者医療制度の即時廃止請願」については大東宣之議員が、「米価回復とミニマム・アクセス米輸入中止請願」については井之川博幸議員が賛成討論を行ないました。

2009年12月20日 No.501

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料